営農情報（令和8年11月）

作成・監修　勝浦町農業振興推進班

■温州みかん

本年は梅雨明けが早く、以後高気温と干ばつが8月中旬まで続き、果実の肥大は抑制されていましたが、中旬以降からの降雨により取り戻しているもののやや小玉となっております。早生系においては、日焼け果が多くなっているので、出荷時にはしっかり選別しましょう。

◇収穫

・着色（7～8分）の進んだ果実から始め、分割して収穫する。
・貯蔵する果実は次の対策を徹底する。
　①収穫前の薬剤散布を確実に行うこと。
　②果実にハサミ傷等をつけないよう丁寧に扱うこと。
　③雨露を避け、天候が良好な日に収穫すること。
　④コンテナ等収穫用具類は、洗浄等で清潔にしておくこと。

時期	対象病害虫	薬剤名	希釈倍数	収穫前日数	使用回数
発生時	カメムシ類	スタークル（顆水）または	2,000	前日	3回以内
		ロディー（乳）	2,000	7日	4回　〃
発生時	ミカンハダニ	ダニオーテ（フ）または	3,000	前日	1回
		オマイト（水）	750	7日	2回以内
収穫前	貯蔵病害注1)2)3)4)	ベルクート（フ）加用	2,000	前日	3回　〃
		ベンレート（水）または	4,000	前日	4回　〃
		トップジンM（水）	2000	前日	5回　〃
	（固着剤）	（アビオンーE）	500～1,000	ー	ー

注1）　アビオン→ベルクート→ベンレートまたはトップジンM　の順に溶かす。
注2）　ベンレートとトップジンは併用しない。
注3）　薬液が霧状になるノズルを使用し、果実中心に散布する。
注4）　散布後100mm以上の降雨があった場合は再散布する。

■うめ

・冬季剪定は11～12月の休眠期間中に行う。
・施肥は、11月上旬～12月上旬に窒素成分で6kg／10a　施用する。（例：ニュー梅配合＝50kg）
・休眠期に苦土石灰100kg／10aを施用する。

■キウイフルーツ

◇収穫

・収穫前には貯蔵病害（灰色かび病）防除を必ず行う。
・収穫は、11月上中旬が適期になるので遅れないようにする。
・早期軟化や腐敗を予防するため、丁寧に取り扱う。収穫後は24時間以内に冷蔵貯蔵する。

時期	対象病害虫	薬剤名	希釈倍数	収穫前日数	使用回数
収穫前	貯蔵病害	ロブラール（水）	1,500	前日	4回以内

■タマネギ

◇定植準備

・定植の目安　（早生＝11月上旬、中生＝11月中旬、晩生＝11月中下旬）
・堆肥または発酵鶏ふん、苦土石灰、BMようりんなどの土壌改良資材を植付2週間前までに全面施用し、よくなじませる。発酵鶏糞を施用したら減肥する。
・元肥は、定植1週間前に全層に施用する（例：S555＝60kg）。

◇植付け

・理想的な苗姿は、根元の太さ6mm程度、草丈25cm程度。
・根が深く張るため、露出しないよう2～3cmの深さに植えつけ、十分に潅水しておく。
・株間は10～13cm程度とする。
・定植後、雑草防除のためトレファノサイド粒剤2.5またはゴーゴーサン細粒剤Fを散布する。

■なのはな
◇摘芯
・側枝の生育を揃え、安定した収量を確保するために、頂花蕾が見えかけたら摘芯する。
◇施肥
・地温が下がると肥料の効きが鈍くなるので、早め早めに追肥を行う。
・追肥は、適当な水分がないと根から吸収できないので、土壌が乾燥したら潅水する。
・初回の追肥は定植の1か月後、その後は2週間ごとに10aあたりNK化成10kgを目安にする。

	対象病害虫	薬剤名	希釈倍数	収穫前日数	使用回数
なのはな* (なばな類)	アブラムシ	スタークル(顆)または パダンSG(水溶)または トランスフォーム(フ)	3,000 1,500 2,000	3日前 7日前 前日	2回以内 3回 〃 3回 〃
	コナガ・ハスモンヨトウ	アファーム(乳)または ディアナSC	1,000 2,500	7日前 前日	2回 〃 2回 〃
	黒腐病・軟腐病	カスミンボルドー(水)または コサイド3000(水)	1,000 2,000	14日前 ー	3回 〃 ー

※非結球あぶらな科葉菜類に登録がある農薬は、なのはなに使用できます。
※農薬ラベルには「なのはな」ではなく「なばな類」と記載されています。

～町からのお知らせ～

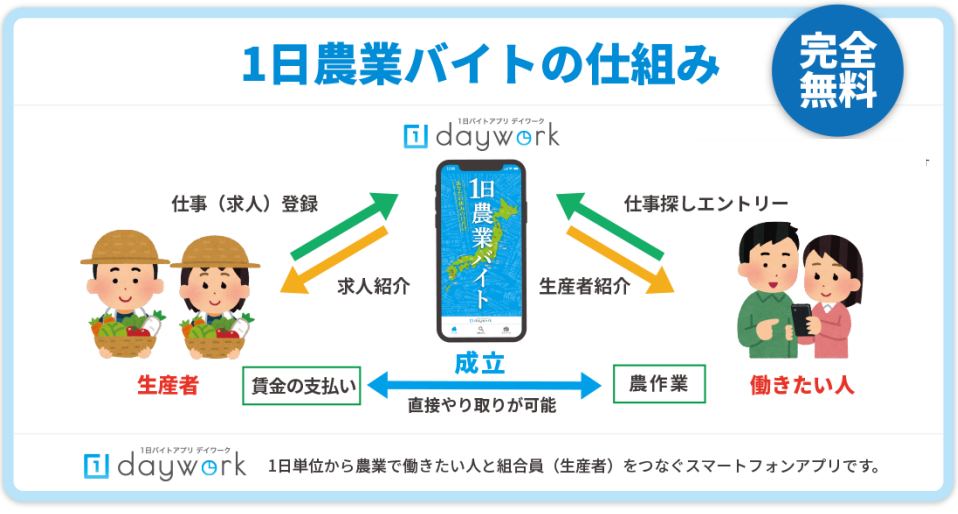
■仮設トイレ設置の補助金について
勝浦町農業振興対策事業(町単独補助事業)のメニューの1つとして「農業労働者確保支援事業」では、収穫時期等の繁忙期の働き手確保のための支援として、仮設トイレのリース費の助成を行っております。補助額は、事業費の2／3以内で上限4万円です。

農作業場におけるトイレの未設置は、作業効率や生産性の低下を招くだけでなく、作業者が水分補給を控えがちになることで、脱水症状を引き起こすなど、健康上のリスクにもつながります。作業者が安心して働ける環境を整えるため、この機会に補助金を活用して仮設トイレの設置をしませんか。

※補助金の申請にあたっては、事業実施前に交付申請書を農業振興課に提出してください。

※補助金の申請方法や注意事項、町単独補助事業のメニューについては、町ホームページでご確認ください。下記の「QRコード」を読み取りいただきますと、アクセスされます。
(「QRコード」は株式会社デンソーウェーブの登録商標です)

■みかん収穫作業等にバイトアプリ「デイワーク」を活用しませんか。



（町ホームページ）

（デイワーク　操作マニュアル）

＜お問い合わせ先＞
勝浦町農業振興推進班
勝浦町農業振興課42-1505　JA農業振興戦略実践課088-538-7180　徳島農業支援ｾﾝﾀｰ088-626-8768